

整理番号(研究所が記入):

(別紙様式9) 平成29年度名古屋大学宇宙地球環境研究所「加速器質量分析装置等利用(共同利用)」申請書

申込日付:	
研究代表者氏名:	
所属機関:	
部局:	
職名:	
所在地:	〒
電話:	
FAX:	
e-mail:	

(1) 利用設備・期間(該当するものに1を記入。複数選択可)

(設備)	(期間)	(予定試料数)
化学前処理室	～	
グラファイト化ライン	～	
二酸化炭素精製ライン	～	
ターゲットプレス装置	～	
その他の設備	～	

(2) 新規・継続の別 (該当しないものを消す)	期間
新規 ・ 継続	年計画の 年次

(3) 関連プロジェクト(科研費等)

課題名	課題番号

(4) 研究課題名

和文:	
英文:	

(5) 研究分野 (該当する研究分野に1を記入。複数選択可)

<input type="checkbox"/> 地球科学	<input type="checkbox"/> 考古・歴史学
<input type="checkbox"/> 環境科学	<input type="checkbox"/> 文化財科学
<input type="checkbox"/> 地理学	<input type="checkbox"/> 人類学
<input type="checkbox"/> 古気候学	<input type="checkbox"/> その他()

(6) 所内担当教員

--

(7) 研究体制

氏名	所属機関	部局	職名

(8) 研究の概要(研究目的・意義、加速器質量分析の必要性等を簡潔にまとめてください。また卒業論文等の執筆に関わる研究課題は、該当学生の氏名を明記の上、下記の欄にチェックをしてください。)

--	--

該当するものに1を記入

卒業論文	博士論文
修士論文	
提出者	提出期限
	年 月

(9) 実施計画(試料の種類・個数、試料調製室の利用時期・利用者、本研究所の教員も含めた研究の役割分担、他の経費との関連等について簡潔に記述してください。天然記念物など、採取に際し、法令等の遵守が義務づけられている試料の場合は、その旨を明記してください。)

--

(10) 本課題までの準備状況(新規課題の申請時)または本年度までの進捗状況(継続課題の申請時)、継続課題の場合は、本研究課題に関わる学術成果(論文・学会発表等)を含め記述してください。

--

(11) その他(試料調製等についてのご要望があれば記述してください。)

--

(8)~(11)で1頁以内に収めること
所属・職名の記入は略称を用いないこと。